

3議席から5議席に増えた **日本共産党** 実現する力、 グーンとアツプ



左から 羽生田がく、山下伸一郎、松永ちか子、今宮ゆうき、田所健太郎の各氏。

前回の市議選で3議席から5議席に増えた日本共産党相模原市議団は、市民のみなさんの切実な声を市政にまっすぐ届け、市議会で、くらし・福祉・教育などの充実を求め、実現へ力をつくしてきました。

子どもの医療費助成 中学卒業まで拡大

2018年10月から、小児医療費助成対象が中学卒業まで広がりました。党市議団は、子育て世代の切実な要望を受け、議会でくりかえし対象拡大を求めてきました。市民団体のみなさんとともに市と交渉を行うなど、実現へ力を尽くしてきました。ひきつづき中学1年～3年生への1回500円の一部負担金と所得制限廃止に全力でとりくみます。

高校生向け返済不要の 「給付型奨学金」を実現



ことし2学期までにすべての 小学校普通教室にエアコン設置

体育館へのエアコン設置について、市長は「対応を検討する」と答弁しています。

高齢者お出かけ支援制度 創設を提案

高齢者の移動を保障し、負担軽減のための、「シルバーパス」や「かなちゃん手形」購入への助成、お出かけ支援の創設を提案。引き続き制度実施を求めています。

市政を厳しくチェック 企業への奨励金の「問題」を告発

市の「さがみはら産業集積促進事業」(STEP50)で5億円の奨励金を受け取った横河電機が期間内に撤退したことを党議員団が告発し、2億円を返還させました。

また、市は奨励金を受けながら撤退・倒産・廃業・事業縮小などした9社に3億8600万円の返還を請求したものの、9400万円が回収できなかったことを明らかにしました。

救急車の出動回数の多い地域で 救急隊増検討へ

- 全消防署への救急隊の配置と、救急出動が多い地域への救急隊の増隊を要求。市長は「救急隊の増隊など、増加する救急需要に的確に対応する」と前向きな答弁をしました。
- 災害発生時を想定した、小学校給食室や学校給食センターでの炊き出し訓練の実施を求め実現。ひばり放送については、「聞こえづらい」などの声を議会で取り上げ、防災ラジオや戸別受信機の設置を要求。市は導入を検討しています。

米軍ミサイル部隊司令部の 駐留撤退を要求

米軍相模総合補給廠の倉庫爆発火災に抗議し、原因究明・再発防止、市の消防立ち入り調査を要請。また、補給廠への米軍ミサイル部隊司令部の駐留に市民団体とともに抗議し、即時撤退を求めています。沖縄のたたかいと連帯しています。

市民負担増を認めてきた自民、公明など

国保税4年で 2度の値上げ

現市政はこの4年間で国民健康保険税の値上げを2度も提案。日本共産党は反対しましたが、自民・公明などの賛成多数で値上げされ、市民の負担が重くなっています。

公共施設使用料の 値上げ・有料化あいつぐ

2016年に、市民会館をはじめとした公共施設使用料などが、自民、公明などの賛成多数で一斉に値上げされました。これまで無料だった市民火葬料や公民館まで有料に。

日本共産党はみなさんと力を合わせ、値上げや有料化にキッパリ反対。税金の使い方を変えることを提案しています。

リニアなどの 大型開発を推進

自民、公明などはリニア中央新幹線関連で市が進めている「広域交流拠点整備計画」に賛成しています。橋本駅・相模原駅周辺の道路等の整備費だけで市の負担は少なくとも600億円。今後、市の負担分が増える恐れがあり、市民のくらしが犠牲になる恐れがあります。

市民の声を市政に届けてきたのはどの党か

市民の願いにたいする各会派の態度 ○は賛成 ×は反対

件名	共産	自民	公明	市民民主	颯爽の会
国民健康保険税の値上げに関する条例改正(2018年3月)	×	○	○	○	×
市営斎場火葬料の無料継続を求める陳情(2015年9月)	○	×	×	×	○
公民館無料化などを求める陳情(2017年9月)	○	×	×	×	○
小児医療費助成に一部負担金を設けないことを求める陳情(2017年9月)	○	×	×	×	×
淵野辺駅南口公共施設再編・複合化の見直しを求める陳情(2018年3月)	○	×	×	×	○

市議会でもたたかっています

安倍暴走政治、サヨナラ、

10月から消費税10%増税と、憲法9条改悪をねらい、毎月勤労統計調査不正・偽装をはじめ森友・加計疑惑、公文書改ざん、データねつ造、ウソの答弁…。

安倍自公政権の暴走をストップし、新しい政治に変えていく絶好のチャンス。共産党は、全国でも、神奈川でも市民と野党の共闘をひろげるためにがんばっています。

希望ある新しい政治を

消費税10%への増税中止

増税するなら富裕層、大企業に応分の負担を求める税制改革を提案しています。

憲法9条「改憲」NO! 原発ゼロの日本へ



参議院・神奈川
あさか由香
党県雇用・子育て相談室長

8時間働けば
ふつうに暮らせる社会へ

市民と野党の共闘をすすめる大事な力 **日本共産党を大きく伸ばしてください**